＊用紙　日本工業規格Ａ４縦型

記 入 例

令和〇〇年〇〇月〇〇日

伊勢崎市長　様

報告者は認定計画実施者としてください。
認定実施者が複数の場合は連名としてください。

報告者　　氏　　名　伊勢崎　太郎　　伊勢崎　花子
住　　所　伊勢崎市〇〇〇町〇〇〇〇－〇〇
電話番号　０２７０　－　〇〇　－　〇〇〇〇

認定長期優良住宅の維持保全状況等に関する報告書

長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成２０年法律第８７号）第１２条の規定に基づき、報告の求めのあった認定長期優良住宅の維持保全状況等については、下記のとおりです。

認定計画実施者（所有者等）が変更になった場合は、地位承継の手続きが必要です。現在の所有者が申請者となります。

記

基本的に依頼文に記載の内容と同様と思われますが、変更があれば最新の内容で記入してください。

１．報告対象の長期優良住宅建築等計画（住まいの概要を記入してください。）

（１）認定年月日・番号　：平成（令和）〇〇年〇〇月〇〇日　・　第　８〇〇〇　号
（２）認定に係る住宅の位置　：伊勢崎市　〇〇〇町　〇丁目　〇〇〇〇番〇〇
（３）認定計画実施者　：伊勢崎　太郎　　伊勢崎　花子
（４）定期点検等実施者　名　　前：伊勢崎〇〇建設㈱
住　　所：伊勢崎市　〇〇〇町　〇〇番〇
電話番号：０２７０　－　〇〇　－　〇〇〇〇

変更認定がある場合は、元の認定年月日・番号と変更後の認定年月日・番号を併記してください。

(4)定期点検等実施者は、業者等に委託をしている場合は業者名又は点検を行った認定計画実施

２．報告内容

２－１．住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況

（住まいに係る書類等の保存状況について該当するものを「〇」で囲ってください。）

注意！適切な維持管理がなされているか判断できない場合は、伊勢崎市から改めて、その状況について報告を求めることがあります。

（１）認定申請書　：　（あり）　・　なし
（２）認定通知書　：　（あり）　・　なし
（３）認定申請書添付の設計図書　：　（あり）　・　なし
（４）認定申請書添付の維持保全計画　：　（あり）　・　なし
（５）実施した維持保全（点検・補修等）の記録：　（あり）　・　なし　・　該当なし
（６）維持保全を委託した場合の委託契約書等　：　（あり）　・　なし　・　該当なし
（７）変更認定申請書・通知書　：　あり　・　なし　・　（該当なし）
（８）地位の承継承認申請書・承認通知書　：　あり　・　なし　・　（該当なし）　**（裏面に続く）**

認定通知書等を紛失した時は、認定等の証明を市長に申請し、写しの交付を受けることができま

該当なし：点検予定日に達していない場合

２－２．住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況

住まいの維持保全状況について該当するものを「○」で囲み、（１）、（２）、（４）で「いいえ」を選んだ場合は理由を記入してください。なお、下記の根拠として**維持保全（点検・補修等）の記録を提出**してください）

点検を行っていれば「はい」に○をつけてください。必ず維持保全（補修等）の記録の写しを添付して提出してください。

（１）維持保全計画において定めた時期に、計画どおり点検等を行っていますか。

① はい
② いいえ　（理由：　　）
③ 該当なし　※点検予定日に達していない場合

すべての地震・台風時に点検が必要なわけではありません。維持保全計画において定めた規模等に従ってください。「はい」に○を付けた場合は、必ず維持保全（補修等）の記録の写しを添付して提出してくださ

（２）地震及び台風時に臨時点検を行っていますか。

① はい
② いいえ　（理由：　　）
③ 該当なし　※臨時点検が必要な異常気象が無かった場合

（３）今までの定期点検・臨時点検で補修等が必要な劣化事象はありましたか。

① はい
② いいえ

（１）（２）を「はい」と回答した場合のみ回答をしてくださ

（４）補修等が必要な劣化事象について、補修等を行いましたか。

① はい
② いいえ　（理由：　　）
③ 該当なし　※補修等が必要な箇所が無かった場合

（３）を「はい」と回答した場合のみ回答をしてください。
その場合、必ず維持保全（補修等）の記録の写しを添付して提出してください

※不明なことがありましたら、担当窓口までご相談ください。

認定長期優良住宅　維持保全状況に関する抽出調査　Q&A

Q1

なぜ、調査対象に選ばれたのですか？

A1

工事が完了してから概ね5年が経過した認定長期優良住宅を対象に、一定の割合の方を無作為に抽出しました。

Q2

どのように報告すればよいですか？

A2

Web フォーム（対象者に送付している通知文に URL を記載）に必要事項を入力してください。
書面での提出を希望する場合は、当市のホームページに掲載している報告書の様式をダウンロードして印刷し、維持保全の記録資料を添えて、郵送もしくは直接窓口に持参してください。

Q3

報告書を作成し報告する者は誰になりますか？

A3

報告書を作成し報告する者は、認定計画実施者（建築主）となります。ハウスメーカー等の業者に書類の作成を依頼することはできますが、この場合でも報告書に記載する報告者の欄は認定計画実施者（建築主）です。

Q4

連名で認定を受けましたが、報告は単名でよいですか？

A4

連名で報告する必要があります。

Q5

報告書は何部提出ですか？

A5

報告書の提出は1部です。控えとして、提出する報告書の写しを保管してください。
維持保全の記録（点検、補修等）は写しを提出してください。

Q6

相続、売買により報告者の氏名等が変更になった場合は何か手続きがありますか？

A6

法第 10 条に基づく地位の承継の手続きが必要です。
手続きのうえ、相続、購入等された方が報告してください。